

別添2 課題への対応に関する詳細

1 はじめに

この資料は、三重県立図書館(以下、「当館」という。)が実施している「図書館情報システム再構築についての情報提供依頼」の内、現行システムの課題への対応にかかる情報提供依頼の内容について、詳細を記載したものです。

当館では、システム更新にあたり、システム利用者へのヒアリングを実施し、現行システムの課題を洗い出しました。その結果、以下の3つの主要な課題が明らかになりました。

課題①情報発信や図書館手続きのデジタル化への課題

課題②当館独自のデジタルアーカイブの必要性

課題③保有データの利活用への課題

これらの課題を解決することを今回のシステム更新の基本方針とし、当館にて想定される解決策を検討しました。

つきましては、各課題に対して当館が想定する解決策を提示し、それらの実現可能性や懸念点について情報提供をお願いするとともに、当館が設定した以外の有効な解決策があれば、合わせてご提案いただきたいと思いますと考えております。

さらに、提案を行っていただいた内容を実現するための課題や諸費用についても、可能な範囲でお示しいただきますようお願いいたします。

2 課題と想定する解決策

2.1 課題①情報発信や図書館手続きのデジタル化への課題

・現状の課題

- 情報発信が館内の掲示や限定的なデジタル手段に依存しており、迅速な更新・周知が難しい。
- 情報提供が間接的な手段に限られており、重要な情報を見逃す可能性がある。
- 各種手続きの多くがアナログ(窓口対応・書面提出)であり、利便性が低く、また利用者の負担が大きい
- 手作業での入力や書面での管理は職員の手間が増えるうえ、人的ミスが発生するリスクがある

・想定する解決策

- 図書館アプリの導入
- SNSとの連携
- 電子申請システムの導入
- 既存の県の申請システムとの連携
- 登録・更新・予約・貸出等図書館サービスのオンライン対応

・提案を求めるポイント

- 上記の解決策は実現可能か

別添2

- 貴社の提供するシステムとの連携は可能か
- ほかに有効な手法はあるか

2.2 課題②当館独自のデジタルアーカイブの必要性

・現状の課題

- 最初からデジタルデータとして作成される資料が増える中、それらを適切に保存・管理・提供できるプラットフォームが必要
- 当館所蔵のデジタル資料について、一部データベース上で管理・提供を行っているが、データベースは別の機関で管理しているため、当館の職員が自由に管理できず、一部の資料は蔵書検索から検索することができない
- デジタル化していない貴重資料は館内でしか見ることができず、利便性が低い
- 迅速なデジタル化を行うための手段や機材がなく、デジタル資料の新規作成が困難

・想定する解決策

- データ管理機能や検索機能を備えた当館独自のデジタルアーカイブシステムの構築
- 図書館システムと連携し、資料の検索の一元化を可能にする
- デジタル化機器の導入
- 資料のデジタル化の外注

・提案を求めるポイント

- 上記の解決策は実現可能か
- コストや運用負荷を最適化する方法は
- 他に効果的な手法はあるか

2.3 課題③保有データの利活用への課題

・現状の課題

- 収集データについて、分析や意思決定に活用できていない
- 既存の帳票が固定化されており、必要な情報を柔軟に取得できない
- 帳票の変更時に手作業での調整が必要となり、業務効率が低下している
- 図書館運営の分析に必要なデータが取得できず、正確な現状把握が困難
- システムで取得するデータと手作業で管理するデータが分断され、統合的な分析ができない

・想定する解決策

- BI ツールの導入など、直感的な操作によるデータ取得を可能にする
- 特定のフォーマットに縛られない、自由な帳票の作成を可能にする
- システムにデータ統合機能を導入する
- 利用者行動情報の把握を可能にする
- 定期的な生データの提供

・提案を求めるポイント

- 上記の解決策は実現可能か
- 既存データとの統合・移行は可能か
- ほかにデータ活用を促進する手法はあるか

3 提案を求める内容

本資料に示した解決策に関し、以下の情報提供をお願いいたします。

- ・各解決策の実現可能性(技術的な制約、導入の難易度なども)
- ・想定する課題やリスク(導入時の懸念点、運用時の課題)
- ・代替案の提案(より効果的な方法があれば)
- ・導入コストの概算